

第1回 農林公園ろまんちっく村管理運営に関する提案競技審査委員会 議事録

1 日 時 平成18年8月10日(木) 午後3時～午後4時30分

2 場 所 市役所10階 10A会議室

3 出席者

委 員 藤本委員(委員長), 石川委員, 菅野委員, 船田委員, 星野委員,
山田委員
事務局 経済部長 他7名

4 会議の概要

(1) 審査委員会委員長の選出及び審査委員会の設置について

- ・ 提案競技審査委員会設置要領に基づき, 委員の互選で藤本委員を委員長として選出。
- ・ 審査委員会の設置について承認。

(2) 会議の公開について

- ・ 委員の自由闊達な討論や公正な審査を確保するため, 会議は非公開とし, 議事録は審査終了後に公表する。

(3) 提案競技の実施について

- ・ 提案競技の実施は事務局案のとおりとする。
- ・ 施設の改善, 見直しによる魅力の向上と利用者サービスの向上が図られ, 市の財政負担が削減されることが望ましい。

(4) 提案競技募集要項について

- ・ 社員の再雇用を前提にその方策を提案に求めるなど, 募集要項は事務局案のとおりとする。
- ・ 募集要項の公表から提案書の受付までの期間が, 前回よりも長いため, 熟度の高い提案を期待したい。

(5) 審査の方法について

- ・ 提案の審査は, 審査委員会において資格審査及び提案審査を実施する。

(6) 今後のスケジュールについて

- ・ 審査報告は平成19年3月にしたい。

第2回 農林公園ろまんちっく村管理運営に関する提案競技審査委員会 議事録

1 日 時 平成18年9月19日(火) 午前10時~午前11時

2 場 所 農林公園ろまんちっく村 第1研修室

3 出席者

委 員 藤本委員(委員長), 石川委員, 内野委員, 菅野委員, 船田委員,
星野委員, 山田委員

事務局 観光交流課 課長 他6名

4 結果

(1) 報告事項

ア) これまでの経過について

- ・ 説明会の開催 8月25日(金) 22団体が参加
- ・ 質疑受付 8月28日(月)~9月4日(月) 3団体から10項目

イ) 募集要項の一部変更について

- ・ 事業者が自ら行う施設修繕の上限額の見直しに伴い, 募集要項を一部変更する。
- ・ 変更点は, 市ホームページで公表する。

(2) 質疑回答書の内容について

- ・ 質疑回答書の内容は事務局案のとおりとする。
- ・ 8の回答については, 営業継続委託先を除き, 業態変更は可能とする。また, 営業継続委託先についても, 店舗内容の拡充などの提案は可能。
- ・ 10の回答については, 国庫補助導入施設という条件や法的条件を満たすことを条件に, 市民が楽しめ, 農林公園に相応しい提案を求めることが重要。
- ・ 農林公園と地元の地域連携は重要であり, ボランティア活動などにより社員とは違う役割も期待できることから, 提案審査に当たっては地域連携策についても重視したい。
- ・ 質疑回答書の内容は, 9月25日(月)に市ホームページで公表する。

第3回 農林公園ろまんちっく村管理運営に関する提案競技審査委員会 議事録

1 日 時 平成19年2月27日(火) 午前9時30分～午前11時30分

2 場 所 市役所14階 14B会議室

3 出席者

委 員 藤本委員(委員長), 石川委員, 内野委員, 菅野委員, 船田委員,
星野委員, 山田委員
事務局 経済部長 他11名

4 会議の概要

(1) 審査方法について

- ・ 提案者が4団体であることから, 資格審査合格者全ての提案者に対し, ヒアリングを実施し審査する。

(2) 資格審査について

- ・ 提案者4団体は, 応募資格を満たしており提案審査の対象とする。

(3) 提案審査について

- ・ 第4回の審査委員会で, 提案者4団体についてヒアリングを実施し, 総合審査を行い最優秀提案者を選定する。
- ・ 効果的な審査を行うため, 各提案者の提案内容で具体的でない事項や, 顧客イメージ, 団体の10年後の純資産の推移予測, 地域連携策など事前に確認すべき項目については, ヒアリングを実施する前に追加資料を求める。
- ・ ヒアリングにおいては, 事前打ち合わせを行い, 各提案者に対して共通する質問と個別に必要な質問を行い, 提案書の補足説明を求める。
- ・ プレゼンテーションにあたり, 現場の責任者となる者の出席を求める。
- ・ プレゼンテーションは, 午前中2団体, 午後2団体で実施する。
- ・ 時間配分は, プレゼンテーション15分, ヒアリング30分程度とする。

第4回 農林公園ろまんちっく村管理運営に関する提案競技審査委員会 議事録

1 日 時 平成19年3月25日(日) 午前9時00分～午後4時45分

2 場 所 市役所7階 農業委員会室

3 出席者

委 員 藤本委員(委員長), 石川委員, 内野委員, 菅野委員, 船田委員,
星野委員, 山田委員
事務局 経済部長 他9名

4 会議の概要

(1) プレゼンテーション実施について

- ・ 提案内容の説明(プレゼンテーション)を15分及びヒアリングを30分実施する。
- ・ ヒアリングは、提案書やプレゼンテーションの内容について、採点するうえで、明らかにすべき項目を、各提案者に確認する。
- ・ 午前2社、午後2社に実施する。

(2) 総合審査について

- ・ プレゼンテーション及びヒアリングの結果を基に、審査基準に沿って評価した。
- ・ 各委員の採点の集計結果を基に、審査委員の合議の上、順位を決定し、得点が300点以上で、かつ最高得点の株式会社シミズオクトを代表者とする共同事業体を最優秀提案者に選定した。

(3) 報告書(案)について

- ・ 報告書の主な内容は、審査の結果、審査の方法、各提案に対する講評、総合得点とする。
- ・ 公表にあたっては、最優秀提案者以外の提案者は得点のみ公表する。
- ・ 報告書には、審査委員会の意見として、以下の内容を付記する。
- ・ 地産地消の推進など、農を核とした取組みや地域連携に積極的に取り組むこと。
- ・ 運営にあたっては、地元企業の積極的活用や市内の人材を登用するなど、最優秀提案者と十分な協議を・調整を行うこと。
- ・ 運営に対するモニタリングの実施や市と最優秀提案者との十分な協議・調整など、効果的に改善・見直しを図れる仕組みを構築すること。